

## 総合研究所規程

- 第 1 条 桃山学院大学学則第11条に基づいて、本大学に桃山学院大学総合研究所を付置する。
- 第 2 条 本研究所は、人文・自然・社会の諸科学の専門分野の研究ならびに各分野の枠にとらわれず、相異なる専門分野間の共同研究・共同調査を推進し、もって、新たな文化の創造と学術の進歩に貢献することを目的とする。
- 第 3 条 本研究所は、前条の目的を達成するため、つぎの事業を行う。
- (1) 共同研究または個人研究による研究調査
  - (2) 研究・調査のため必要な資料の収集・整理・目録の刊行
  - (3) 官庁、会社その他の依頼による調査・研究
  - (4) 桃山学院大学の機関誌その他の図書雑誌の編集・刊行
  - (5) 研究会、講演会および公開講座等の開催
  - (6) 国内外の大学および研究機関との交流
  - (7) その他本研究所の目的を達成するために必要な事業
- 第 4 条 本研究所に、研究所委員会を設ける。
- 2 研究所委員会は、研究所の運営に関する基本方針を協議決定する。
  - 3 研究所委員会は、次の構成員をもって組織する。
    - (1) 桃山学院大学専任教員の中から選出された若干名の運営委員
    - (2) 研究所長、専任研究員、および事務職員
- 第 5 条 本研究所に、つぎの職員を置く。
- (1) 所長、運営委員、所員、専任研究員、兼任研究員および事務職員
- 第 6 条 所長は、所員総会において単記無記名投票による過半数得票をもって選出する。第1回目の投票で過半数得票者がいない場合は、上位2名の決選投票によって過半数得票をもって選出する。
- 2 所長は、研究所の事業を統括し、研究所委員会の議長となるものとする。
  - 3 所長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 第 7 条 運営委員は、各懇談会に所属する所員が推薦し、所員総会において承認を得るものとする。
- 2 運営委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 第 8 条 本大学の専任教員は、すべて所員となる。
- 2 所長は必要に応じて所員総会を招集することができる。所員総会は、所員の過半数の出席をもって成立するものとする。
  - 3 所員の3分の1以上の者が、会議の目的事項を示して請求したときには、所長は臨時の所員総会を招集しなければならない。
  - 4 所員総会は次の事項を審議する。
    - (1) 所長、運営委員の選任に関する事項
    - (2) 研究所の運営に関する事項
    - (3) その他
- なお、所員である学長は、(1)の事項については審議に参加しないものとする。
- 第 9 条 専任研究員は、本学専任教員中より、別に定める規定により、研究所委員会が推薦した者を学長が任命する。専任研究員の任期は、1年ないし2年とする。
- 2 兼任研究員は、研究所の研究調査に参加する本学の専任教員であって、研究所委員会の推薦と所属学部教授会の承認とを得たものを所長が委嘱する。兼任研究員の任期は、1年ない

し2年とし、再任を妨げない。

- 3 学外研究員は、学外の研究者であって、研究所委員会が共同研究・調査に必要と認めた者を所長が委嘱する。学外研究員の任期は、1年ないし2年とし、再任を妨げない。

第10条 事務職員は、庶務、会計、編集、出版および資料の収集・整理・閲覧・管理等に関する事務を処理する。

第11条 本規程の改訂は、研究所委員会における全構成員の3分の2以上の賛成を経て所員総会に提案し、出席者の3分の2の賛成によって決定される。

#### 付 則

この規程は昭和50年4月1日から実施する。

この規程は昭和52年4月1日から改訂実施する。

この規程は昭和52年11月18日から改訂実施する。

この規程は昭和58年4月1日から改訂実施する。

この規程は昭和59年4月1日から改訂実施する。

この規程は昭和61年4月1日から改訂実施する。

この規程は昭和62年11月20日から改訂実施する。